

開催しました!

2011ピースアクション in TOKYO

～核兵器の廃絶と戦争のない平和な世界をめざして～

主催：東京都原爆被害者団体協議会（東友会）、特定非営利活動法人東京都地域婦人団体連盟、
東京都生協連平和活動担当者連絡会

協賛：日本生協連

5月23日（月）10時～11時50分、東京ウィメンズプラザ（渋谷区）で2011ピースアクション in TOKYO ～核兵器の廃絶と戦争のない平和な世界をめざして～を開催しました。

6生協、2団体208人の参加があり、核兵器の廃絶と戦争のない平和な世界の実現をめざして、東京から平和のアピールを発信しました。

初めに、原爆や空襲で亡くなられた方々、3月11日の東日本大震災で亡くなられた方々に黙祷を捧げました。

ピースコンサート



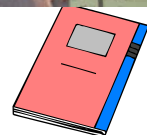
ハンドベルアンサンブル
ミスティのみなさん

ハンドベルアンサンブルミスティによるハンドベルのコンサートを行ないました。ハンドベルの音色が会場を包みこみ、参加者の心を打ちました。会場みんなの心がひとつになり、核兵器廃絶の運動につなげていこうという思いがより一層高まりました。

「あの日」を語り継ぐ～あしたへのメッセージ～

3月11日の東日本大震災。避難所の問題、福島放射線障害や差別など広島、長崎の惨状、戦後の惨状と重なる部分が多く、東日本大震災とリンクした組み立てでした。

東京地婦連と東友会が発行した記録をもとに実行委員会の事務局が作成した台本を代読とする形で行なわれ、併せて体験者2人の証言もありました。





広島市長、長崎市長からのメッセージ

松井一實広島市長、田上富久長崎市長のメッセージが、広島市東京事務所の谷本睦志氏（写真左）、長崎市東京事務所・神近宣氏（写真右）により伝えられました。



参加団体リレートーク

コープとうきょう、パルシステム東京、東都生協、東京南部生協、東京地婦連、東友会、大学生協のメンバーが、これまでの活動報告や今後の活動について紹介がありました。



核兵器廃絶に向けたアピール

最後に、集会アピールを東友会の堀場和子さんが朗読し、拍手で採択して閉会しました。

